



TITLE:

表紙・投稿規定・編集後記・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・編集後記・裏表紙ほか. 物性研究 1981, 36(5)

ISSUE DATE:

1981-08-20

URL:

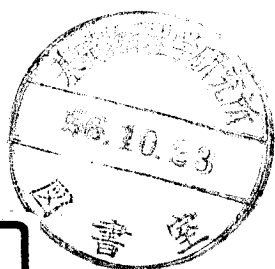
<http://hdl.handle.net/2433/90351>

RIGHT:

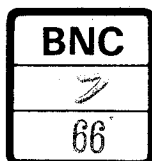
昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和56年8月20日発行(毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第36卷 第5号

vol. 36 no. 5

物性研究



1981/8



京大附図

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにしてください。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないような処置をとって下さい。上ツキ、下ツキ、英字の大、花文字、ギリシャ文字、oとaと0（ゼロ）、uとnとr、cとe、l（エル）と1（イチ）、xと×（カケル）、uとv等を赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるものを原稿に添えて下さい。図の縮尺、拡大は致しません。1頁(13×19cm²)以内に入らない図、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図、表の説明は別紙に書き、本文中に挿入位置を赤で明示して下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. **別刷は原則として作りません。**どうしても別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を50部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により、**現金で納入**していただきます。

（郵券による受付はいたしません）

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷1頁の代金 3円

b : 製本代(別刷1部につき) 30円

別刷代 = (ap + b)x + 送料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがありますから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月10日で原則として次月発行誌に掲載されます。

ニュース

[東京大学理学部]

○ 博士論文題目

Rigorous Results on Random Spin Systems with Competing Interactions”

…………… 西森秀稔 (鈴木M研)

[名古屋大学]

○ 研究会

・ 7月3日 非線形問題研究会

第10回 —— カルマン渦列のコヒーレントな構造 ——

松井辰弥氏 (名城大・理工)

最近、混合層mixing layer等のコヒーレントな構造として、渦の合体vortex pairingの現象が見出されている。円柱の後の流れに生ずるカルマン渦列においても渦の合体による再組織化が起り、第2次カルマン渦列が生ずる。この渦の非線形干渉によるコヒーレントな現象を実験的に詳細に述べる。

○ 講演会

・ 6月3日 “液晶の強誘電性及びflexoelectricityの現象論とミクロな解釈について”

Dr. S. A. Pikin (ソ連科学アカデミー)

○ 応物談話会

・ 5月29日 “円管流のlateral migration”

橋本英典氏 (東大理学部物理)

○ 物性理論コロキウム

・ 6月10日 “Anormalous Temperature-Dependence of Magnetization in Layered System of X-Y model”

伊藤正和氏

プレプリント案内

〔京都大学基礎物理学研究所〕

- 8-1 K. Vladár and A. Zawadowski (Budapest, KFKI-1981-33)
Theory of Resonant Electron Scattering in Amorphous Metals
- 8-2 I.A. Vakarchuk, Yu.K. Rudavsky and G.V. Ponedilock
(Kiev, ИТФ-80-135P)
A Microscopic Theory of the Liquid State of a Magnetic Atom
System (R)
- 8-3 I.V. Stasyuk and A.M. Popel (Kiev, ИТФ-80-134P)
On a Theory of Refracting Properties of Hydrogen-Bond
 KH_2PO_4 -Type Ferroelectrics in the Transparency Region (R)
- 8-4 I.R. Yukhnovsky, I.I. Kurylyak and E.N. Sovyak
(Kiev, ИТФ-80-128P)
The Dimensional Effect of the Ion Pooring in the Electrolyte
Solution in Transit Through the Porous Membrane (R)
- 8-5 M.V. Vavrukh and V.B. Solovyan (Kiev, ИТФ-80-139P)
Bound States of Electrons on Protons in a Degenerated
Electron Gas Medium (R)
- 8-6 D.Ya. Petrina and A.I. Pilyavsky (Kiev, ИТФ-80-141P)
On the Electrostatic Field Potential of a System of Charged
Particles and the Dynamic Membrane (R)
- 8-7 Vo Hong Anh (Dubna, E17-81-60)
On the Problem of Neutron Spectroscopy of Parametrically
Nonequilibrium Quasiparticles in Solids. I. Neutron
Inelastic Scattering on Polaritons in the Parametric
Resonance Conditions
- 8-8 V.K. Fedyanin and D. Mihalache (Dubna, E17-81-121)
Strongly Nonlinear Surface Polaritons
- 8-9 Nguyen Tang (Dubna, P17-81-128)
The Generalization of Fluctuation-Dissipation Theorem (R)

- 8-10 Nguyen Tang (Dubna, P17-81-129)
Laws of Conservation in Statistical Mechanics (R)
- 8-11 Nguyen Tang (Dubna, P17-81-127)
Balance Equations for System of Charged Particles in
Electromagnetic Field (R)
- 8-12 J.M. Rangelov (Dubna, P17-81-132)
The Influence of Exchange Interaction between Collectivized
Valence Electrons on Metal Dielectric Permeability (R)
- 8-13 N.N. Bogolubov and N.N. Bogolubov (Jr.) (Dubna, P17-81-65)
Aspects of the Polaron Theory (R)
- 8-14 Yoshikazu Suzumura and A.D.S. Nagi (Waterloo)
Effect of a Homogeneous Magnetic Field on Antiferromagnetic
Superconductors
- 8-15 Yoshikazu Suzumura and A.D.S. Nagi (Waterloo)
The Ground State of an Antiferromagnetic Superconductor
in the Presence of a Homogeneous Magnetic Field
- 8-16 M. Budzinsky et al. (Dubna, P14-81-177)
Investigation of Hyperfine Magnetic Fields on Hosts Impurity
Nuclei of Sm in Fe and Ni (R)
- 8-17 V.L. Aksyonov, V. Sikora and T. Frauenheim (Dubna, P17-81-179)
Magnetic Structure and Lattice Deformation in UO_2 (R)
- 8-18 C. Rodriguez and V.K. Fedyanin (Dubna, P17-81-169)
On Temperature Dependence of Polaron Effective Mass in
Experiments on Cyclotron Resonance (R)
- 8-19 Hajime Takayama and Koh Wada
Statistical Mechanics of the 1D Sine-Gordon System. I.
Phonon Free Energy and Breather Problem
- 8-20 J. Bellissard, A. Formoso, R. Lima and D. Testard
(C.N.R.S., CPT-81/P.1286)
A Quasi Periodic Interaction with a Metal-Insulator
Transition

プレプリント案内

- 8-21 V.A. Zagrebnov (Dubna, P5-81-181)
Spectral Properties of Kirkwood-Salsburg and Kirkwood-Ruelle
Operators (R)
- 8-22 Yoshiki Kuramoto and Shinji Koga (Kyoto, RIFP-440)
Turbulized Rotating Chemical Waves
- 8-23 Norio Kawakami and Ayao Okiji
Exact Expression of Ground State Energy for Symmetric
Anderson Model
- 8-24 D.B. Abraham (CERN, Ref.TH.3100-CERN)
Binding of a Domain Wall in the Planar Ising Ferromagnet

(R): Russian

編 集 後 記

このところ不順な気候の年が続く中で、今年は冬も厳しく梅雨は典型的なものであり、ようやく梅雨明けとなれば今度は一転、暑い夏となりました。京都は祇園祭の宵山、山鉦巡行が近づきましたが、その数日前に梅雨が明けるのも久し振りのことです。

物性研究も研究会報告、MC論文の掲載が一段落し、また薄着の夏がやってきました。今年は多数の投稿により、これだけは厚着の夏となることを期待しております。

本誌4月号の後記にありますように、科研費の総合研究(A)の報告書を本誌に掲載してもらえないかということを考えております。その実現のための問題点としては、費用と印刷期限のことがあげられます。今回の編集会議では、印刷期限のことについて議論が行われ、これは何とか目処がつきそうであるという結論になりました。何とか実現にこぎつきたいと思います。

また、毎月の刊行遅れについても抜本的な対策により完全に解消するようにと努力しております。期日通りの刊行が、情報提供誌の第一にみたすべき条件とは思いますが、この点ではこのところ皆様に御迷惑をおかけしております。この解消により、一段と活発な投稿、愛読の輪が広がることを期待しております。

(T.T.)

物 性 研 究

第 36 卷 第 5 号
1981 年 8 月 20 日発行

発行人 長 岡 洋 介
京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所 昭 和 堂 印 刷 所
京都市左京区百万辺交叉点上ル東側
TEL (075) 721-4541~3
発行所 物性研究刊行会
京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

定価 年 8,760円

講読規定

個人講読

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるべく1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規講読お申込みの場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

1 st volume	2,340円
2 nd volume	2,340円
計	4,680円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
(振替貯金口座 京都5312)
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
3. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols.以上の誌代を滞納された場合には、送本を停止することになっていますので御留意下さい。
4. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受けるようになった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
5. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校・研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1冊 730円、1 Vol. 4,380円、年間 8,760円です。この場合、入会金は不用です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求、見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途上にある volume の購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

雑誌未着の場合、発行日より6ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

物 性 研 究 36—5 (8月号) 目 次

○「重力場での拡散方程式の解とその特性(1.インパルス応答)」への補足	餌取 寛次.....	295
○修士論文		
バナジウム・ブロンズの核磁器緩和.....	恵良田知樹.....	297
○ニュース.....		341
○プレプリント案内.....		342
○編集後記.....		345